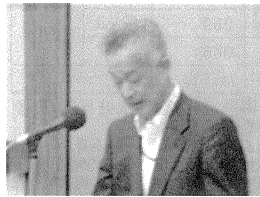




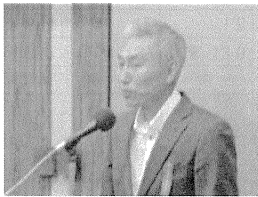
平井会長のあいさつ

6月25日、山形県自家用自動車協会(平井康博会長)の第14回定時総会が、山形グランドホテルにおいて、来賓に平川清彦(山形運輸支局長、岡崎浩隆(山形県警察本部交通部長)らを迎え、役員・会員16名出席のもと開催されました。

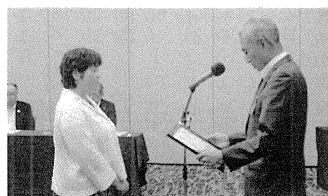
平井会長が「依然として終息の見込みがないロシア・ウクライナ戦争を契機とする世界的な政情不安や米国の自国第一主義に基づく関税問題など世界経済は予断の許さない厳しい情勢にあるが、課題に真摯に向き合いながら効率的な事業運営に



岡崎交通部長



平川運輸支局長



受賞状況

そのほか総会では令和6年度事業計画の報告がなされ、協会は次の3点を活動の重点として自家用自動車に係る交通安全の普及や事故防止の啓発活動に取り組むことを報告しました。

①迅速、適正な自動車保険報告並びに収支計算承認について審議され、原案どおり承認可決されました。

配意し、会員に信頼される協会運営をめざしていくとの挨拶後、来賓の平川山形運輸支局長、水庭誠一郎山形県警察本部長(岡崎交通部長代読)から祝辞をいただきました。

県自家用自動車協会

第14回定時総会を開催 令和6年度事業報告・収支計算を承認

山形県

自家用自動車

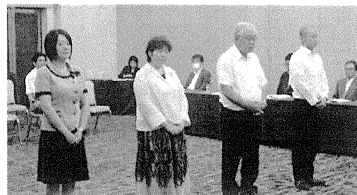
定価1部・20円
会員の購読料は会費に含まれております

発行所
山形市大字漆山字行段1422
一般社団法人
山形県自家用自動車協会
電話023 (686) 3951
<https://www.y-jikayo.or.jp>
印刷/株駒林印刷所

令和6年度収支計算書 令和6年4月1日～令和7年3月31日 (単位:円)

科 目	決 算 額
事業活動収入	
1. 会費収入	21,804,250
2. 事業収入	173,347,810
3. 雑収入	22,182,291
事業活動収入計	217,334,351
事業活動支出	
1. 事業費支出	200,899,291
2. 管理費支出	7,583,235
3. その他事業活動支出	0
事業活動支出計	208,482,526
事業活動収支差額	8,851,825
投資活動収入	
1. 特定預金取崩収入	0
投資活動支出	
1. 特定預金積立支出	6,970,127
2. 固定資産取得支出	4,491,760
投資活動支出計	11,461,887
投資活動収支差額	△ 11,461,887
財務活動収入	23,930
財務活動支出	685,236
財務活動収支差額	△ 661,306
当期収支差額	△ 3,271,368
前期繰越収支差額	52,451,067
次期繰越収支差額	45,701,775

協力のもと、道路運送車両法に基づき整備管理者を選任している事業所を対象に、昨年度巡回指導を行った結果、車両の整備管理や交通事故防止への取組が特に優れていた4事業所と優良整備管理者4名を顕彰したもので、平川山形運輸支局長と平



受賞者の皆さん

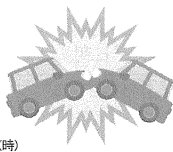
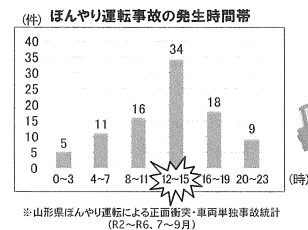
井会長から表彰状と記念品が贈呈されました。受賞された事業所と整備管理者は次のとおりです。(敬称略)

◆優良整備管理者選任事業所
村山生コン(株)(村山市、天童幼稚園(天童市)、小国町森林組合(小国町)、東日本高速道路(株)(吉野和雄(天童幼稚園、安部幸弘(小国町森林組合、大倉豪(東日本高速道路(株)東北支社鶴岡管理事務所

業務執行体制

山形県自家用自動車協会第14回定時総会後の業務執行体制は次のとおりです。

会 長	平井 康博	監 事	武田 和哲
副会長	後藤 完司	事務局長	宇野 謙二
専務理事	中村 聡	山形支部長	片山 導則
理事	土屋 敦夫	山形支部長	布施 龍司
	小関 眞一	西遊支部長	海老名 修
	高橋 哲	最上支部長	黒坂 健彦
	齋藤 榮助	酒田支部長	今井 司
	迎田 信一	川支支部長	大場 基弘
	箱山 繁		
	阿部 博		



夏の交通事故にご注意を！
居眠りやぼんやり運転が増加傾向！
7月、8月は暑さや疲れから、死亡・重傷事故に
県警察本部

東北運輸局自動車技術安全部管理課まとめによると、山形県の令和6年度における新車新規登録・届出数は、総合計48,345台で、前年比1.3%増と2年ぶりに増加しました。

登録自動車計では、0.5%減と3年ぶりに減少し、内訳として乗用車計が0.7%増と3年連続の増加、うち普通車が2.9%増と3年連続の増加に対し、小型車は2.5%減と5年連続の減少となりました。

- ### 夏の交通事故を防ぐポイント
- 暑さによる疲れや睡眠不足に注意！
疲れや眠気を感じたら無理をせず休憩を！
 - 速度超過に注意！
「快晴・乾燥路面」はついスピードを出したくなりますが、速度超過は危険がいっぱい！
あなたの気持ちにブレーキを！
 - 歩行者・自転車に注意！
朝夕の涼しい時間に散歩したり、夏休みで子供たちが外出する機会が増えます。
運転中は、歩行者や自転車の動きに注意！
 - 旅行などはゆとりをもった計画を！
レジャーシーズンは道路が混雑することがあります。
遠出するときは時間に余裕を持った計画を！

山形県の新車新規登録・届出台数(過去5年間)					
※単位は台、カッコ内の数字は、対前年度比の増減率を%、マイナスは▲で示す					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
通	11,326 (▲4.3)	10,790 (▲4.7)	12,151 (12.6)	13,996 (15.2)	14,395 (2.9)
型	12,274 (▲10.8)	10,440 (▲14.9)	10,161 (▲2.7)	9,345 (▲8.0)	9,110 (▲2.5)
計	23,600 (▲7.8)	21,230 (▲10.0)	22,312 (5.1)	23,341 (4.6)	23,505 (0.7)
物	3,017 (▲15.8)	3,087 (2.3)	2,830 (▲8.3)	2,872 (1.5)	2,622 (▲8.7)
也	956 (▲5.3)	981 (2.6)	922 (▲6.0)	955 (3.6)	906 (▲5.1)
計	27,573 (▲8.7)	25,298 (▲8.3)	26,064 (3.0)	27,168 (4.2)	27,033 (▲0.5)
車	21,217 (▲1.3)	18,789 (▲11.0)	21,409 (13.9)	20,009 (▲6.5)	20,864 (4.3)
車	306 (▲13.8)	405 (32.4)	505 (24.7)	565 (11.9)	448 (▲20.7)
計	49,096 (▲5.7)	44,492 (▲9.2)	47,978 (7.8)	47,742 (▲0.5)	48,345 (1.3)

別表「子どもと高齢者の交通事故防止・飲酒運転の撲滅」推進事項
～ 交通事故のない楽しい夏を ～

区分	推進事項
運転者 職場	1 車に乗ったら「全席でシートベルト着用（6歳未満の幼児等はチャイルドシート）」を徹底しよう。 2 「前後左右、目配り運転」で安全運転、一時停止はしっかり止まってはしっかり確認しよう。 3 横断歩道を渡ろうとする歩行者がいるときは、必ず一時停止して横断を促そう。 4 暑さによる「ぼんやり運転」に注意し、疲れや眠気を感じる前に、早めに休憩しよう。 5 飲酒運転は「しない、させない、許さない」を徹底しよう。
自転車 歩行者	1 交通ルールを守り、自転車はヘルメットを着用しよう。 2 定期的に点検・整備を実施している安全な自転車を利用しよう。 3 自転車損害賠償責任保険等に加入して自転車の事故に備えよう。また、保険等の有効期限を確認し、忘れずに更新しよう。 4 自転車は、暗くなったら必ずライトを点灯しよう。 5 夕方からの外出時は、夜光反射材や明るい色の服を身につけよう。 6 信号機のない横断歩道を渡る時は、手をあげて横断の意思表示をし、停止した運転者には、お辞儀などで謝意を伝えよう。（「交通安全ありがとう運動」推進中）
家庭 学校 地域等	1 「交通安全は家庭から」毎日、家庭で事故防止の声掛けをしよう。 2 地域の狭い道路では、速度を落とし、子どもと高齢者を守ろう。 3 交通ルールを守り、車道への飛び出しは絶対にしない。 4 夜間に外出する家族には、夜光反射材や明るい服を身につけさせよう。

令和7年度「明るい夏がた」夏の安全県民運動が、7月22日（火）から8月21日（木）までの1ヶ月間実施されます。

本運動は、夏は長期休暇や暑さによる気のゆるみや疲労、海や川でのレジャーの機会が増えることなどから交通事故や水の事故等が多くなり、また、青少年の非行や身近な犯罪等も多くなる傾向にあることから、これらの事故防止の4点となつていきます。

運動の重点は、「青少年の健全育成といじめ・非行及び犯罪被害防止」、「子どもと高齢者の交通事故防止・飲酒運転の撲滅」、「海・山・川での事故防止」、「身近な犯罪等の防止」の4点となつていきます。

「明るい夏がた」夏の安全県民運動
～ 7月22日から8月21日まで ～
山形県

なお、県は、本運動を広く県民に広報するとともに、県民総ぐるみの運動となるよう機運の醸成を目的として、7月22日（火）午前10時から山形県庁講堂において出発式を行います。

運動期間中、シートベルト及びチャイルドシート・ヘルメット着用指導の強化や帰省車（者）に対する「安全ドライブの呼びかけ」などが行われます。



①横断者は、横断の意思を伝えよう



②運転者は、必ず止まって横断者をうながそう



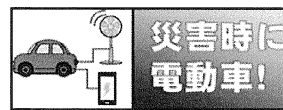
③横断者は、感謝の気持ちを伝えよう



④「交通安全ありがとう運動」推進中！

子どもと高齢者の交通事故防止・飲酒運転の撲滅の推進事項は別表のとおりです。

交通安全
ありがとう
運動推進中！



https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_mn7_000008.htm

※洪水・冠水車両は、感電・火災のおそれがあるので使用しないでください。

多くの電動車（電気自動車、プラグインハイブリッド自動車）は外部給電機能を備えており、災害時に移動式の非常用電源として活用できます。1000V用電源コンセントを有する車種も多く存在します。

災害等に備えて、上記ホームページでご確認ください。

多くの電動車（電気自動車、プラグインハイブリッド自動車）は外部給電機能を備えており、災害時に移動式の非常用電源として活用できます。1000V用電源コンセントを有する車種も多く存在します。

災害時、電動車は非常用電源として使えます！！
国土交通省

◆方角逆走してしまつたら
①周囲を確認したうえで
ハザードランプを点灯

これからの夏休み期間に入り、高速道路を利用する機会も増えて来ます。時間と心に余裕を持った運転とともに、標識・道路標識をしっかりと確認して逆走防止を徹底しましょう。

高速道路の逆走は命に係わる危険行為です。それにもかかわらず2日に一回の割合で発生しており、死亡事故につながる確率は他の事故の15倍にも上ります。今年4月26日に東北自動車道で発生した逆走事故では多くの死傷者が出てしまったことは記憶に新しいです。

高速道路上は一方通行です。いかなる場合もUターンやバックでの走行は厳禁です。インターチェンジやサービスエリア、パーキングエリアから本線に入るとき、進入経路を間違つて逆走に至るケースが多く発生しており、標識や道路標識に従い、進行方向をしっかりと確認することが重要です。

◆逆走車両を見かけたら
同乗者がいれば同乗者から通報、一人で運転している場合は安全な場所まで移動してから通報するようお願いいたします。また、逆走情報を見聞きした場合は、速度を落とし注意して走行してください。

安全な場所に避難する。道路緊急ダイヤル（9910）または非常電話で通報する。

令和7年度「道路ふれあい月間」推進標語入選作品が決定！
脈々と輝く生命を繋ぐ道
国土交通省

山形県の5月における新車新規登録・届出台数は、総合計3,357台で前年同月比9.5%減と5ヶ月ぶりの減少となりました。

○登録自動車は合計で67.7%減と5ヶ月ぶりの減少となり、乗用車全体でも7.2%の減と5ヶ月ぶりの減少となりました。うち普通車が13.0%の減と5ヶ月ぶりの減少に対し、小型車は1.8%の増と5ヶ月連続の増加となつています。貨物車全体では6.3%の増と2ヶ月ぶりに増加、一方でその

5月の県内新車新規登録・届出台数
☆5月総合計9.5%減（5ヶ月ぶり減少）
東北運輸局

この度、推進標語審査懇談会を開催し、応募作品の中から、小学生の部、中学生の部、一般の部の部門毎に、最優秀賞1作品と優

秀賞2作品が選出されました。

○一般の部
「繋いでくあなたと歩く道だから」
○小学生の部
「重ねてく思いと笑顔この道に」
○中学生の部
「やさしさを教わったのは通学路」

他のバス、特種等は34.8%の減と8ヶ月連続の減少となつています。

別表 5月新車新規登録・届出台数

		7年5月	前年同月	増 減	率	
登録自動車	乗 用	普 通	920	1,057	▲ 137	▲ 13.0
		小 型	696	684	12	1.8
		計	1,616	1,741	▲ 125	▲ 7.2
		貨 物	219	206	13	6.3
		その他	45	69	▲ 24	▲ 34.8
	計	1,880	2,016	▲ 136	▲ 6.7	
	軽自動車	1,434	1,621	▲ 187	▲ 11.5	
小型二輪車		43	73	▲ 30	▲ 41.1	
総 合 計		3,357	3,710	▲ 353	▲ 9.5	

注1 乗用車・普通は3ナンバー、乗用・小型は5ナンバー、貨物車は1又は4ナンバー、その他はバス、特種用途車等である。
2 軽自動車については、軽自動車検査協会調べの速報値

◎中学生の部
「この道に人あり街あり」
◎小学生の部
「繋いでくあなたと歩く道だから」
◎一般の部
「重ねてく思いと笑顔この道に」
◎中学生の部
「やさしさを教わったのは通学路」
◎小学生の部
「繋いでくあなたと歩く道だから」
◎一般の部
「重ねてく思いと笑顔この道に」

「見えてるよ手を上げて渡る笑顔まで」
「この道は夢咲く花咲く笑顔咲く」

「歴史あり」
「繋いでくあなたと歩く道だから」
「重ねてく思いと笑顔この道に」
「やさしさを教わったのは通学路」
「繋いでくあなたと歩く道だから」
「重ねてく思いと笑顔この道に」